

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)リーフィアレジデンス町田マンション計画	階数	地上7F
建設地	相模原市南区上鶴間本町二丁目3072番3外	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	126 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年12月28日
敷地面積	1,698 m ²	作成者	不二建設株式会社一般建築士事務所
建築面積	785 m ²	確認日	2015年12月28日
延床面積	3,698 m ²	確認者	不二建設株式会社一般建築士事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項

総合	その他
緑化計画や自主管理公園を設けるなど外部環境に配慮した建築計画をし、環境に配慮した建材や材料を採用している。	-
Q1 室内環境 遮音性能やF☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している。また、専有部分において高い昼光率を確保し、室内環境の向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数69.22%とし、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー 断熱性能等級4、専用部の一次エネルギー消費量を基準値の85%とし、省エネルギー性能の向上に努めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率63%とし、敷地外環境の向上に努めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される